

# 伊予高校×松前町 まさき未来トーク



## イメージアップ戦略

まちの魅力を町内外に発信するため、町が実施しているイメージアップ戦略を紹介します。

### 第1弾 イメージソング「まさき色の風」

今年4月に麦畑、塩屋海岸の夕日やはんぎり競漕など、松前町の名所や魅力をふんだんに盛り込んだイメージソングが完成。現在、この曲をBGMにした町のプロモーションビデオを作成中です。まちの魅力を発信するツールとして活用していきます。



### 第2弾 まさきレンタサイクル事業

町内の魅力あふれる場所を巡ってもらうため、Y's Road 松山店エミフル MASAKI でレンタサイクルを開始。皆さんも自転車に乗って、イメージソングに出てくる名所を巡ってみませんか。



### 第3弾 花いっぱい事業

町を訪れる人々を温かくお迎えするため、花畑「恋泉畑」を整備。松前町を若いカップルが恋を成就させるまちとしてアピールしようと、「古泉」ではなく「恋泉」としました。



### 【恋泉畑オープニングセレモニー】

町は9月21日、「恋泉畑オープニングセレモニー」を行いました。これは、伊予鉄道古泉駅南側の農地を四季折々の花が楽しめる花畑として整備したことを祝して行ったものです。セレモニーでは、満開のひまわりに囲まれる中テープカットが行われ、松前ひまわり保育所の園児たちがバルーンリリースでお祝い。訪れた人たちは、花畑に設置された園路でひまわりの近くまで行き、写真撮影を楽しんでいました。



町では、地域住民の町政に対する意見などを広く聞くことを目的に、岡本町長をはじめ町職員が各行政区を訪問し、町政懇談会を開催しています。普段は地域住民を対象としている町政懇談会ですが、町民に限らず次世代を担う若者の声を町政に生かそうと、10月2日、伊予高校で高校生版の町政懇談会を開催しました。その名も「まさき未来トーク」。会ではミニゲームの後、岡本町長と高校生との意見交換を実施。生徒から、「町のイメージがエミフルしかない」との課題を提示されると、岡本町長は町のイメージアップ戦略(7ページで紹介)について説明しました。他にも、「ひまわりバスに乗って恋泉畑を見に行くなど、全体的にひまわりをアピールしては、「塩屋海岸をきれいにし、泳げるようになっただけ」などさまざまな意見が出され、参加した46人の生徒たちは、楽しい雰囲気の中、親しみを持ちながら地域づくりについて考えていました。

まさき未来トークを開催

## Interview

伊予高校2年生  
東 浩樹 さん =筒井=

高校生が町長の話聞ける機会はないので、面白そうだなと思って参加しました。

最初は重たい雰囲気になるのかなと思っていましたが、ゲームもあり、本音を言いやすい明るい雰囲気だったので良かったです。

高齢者の意見ばかりを聞くのではなく、自分たちのような若者の意見を聞いてくれるのはとても大事なことだと思います。次回があれば、ぜひまた参加したいです。

伊予高校3年生  
大西 充花 さん=新立=

将来松前町で町おこしがしたいと思っているので、この話を聞いたときに「絶対参加したい」と思って参加しました。

正直、役場は怖いイメージがありましたが、話をしても親しみやすいという印象が変わりました。みんなの意見を聞いて、今まで気付かなかったことも気付いたので良かったです。今後は、県外を知った上で松前町の良いところを再発見し、「まさき愛」を育てていきたいです。



1\_本題に入る前に司会者の軽妙な会話で生徒の緊張をほぐす 2~4\_ミニゲームでコミュニケーションを図る生徒たち 5~7\_みんなで町の課題やイメージアップの方法などの意見を話し合う